

学校だより 7月号



元気はつらつ 勅使っ子

加賀市立勅使小学校 校長 西田 和代

充実した夏休みを！



保護者・地域の皆様のご協力に感謝申し上げます。

桜の季節からあっという間に月日が流れ、子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。授業や行事を通して、心も体もひと回り大きく成長した子ども達の姿を嬉しく頼もしく感じております。

保護者・地域の皆様には、本校の教育活動への温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

18日からは45日間の夏休みが始まります。一人一人がテーマを決め、研究や飼育・観察、お手伝いなど、ふだんでできないことにぜひチャレンジしてほしいと思います。事件や事故に十分気をつけ、規則正しい生活を心がけながら、有意義な夏休みを過ごしてくれることを願っています。

保護者の皆様には、学習面、健康面、安全面にご留意いただきながら、温かい見守りをよろしくお願いいたします。

6月18日(火) 加賀市音楽会

加賀市文化会館に10校の児童が集まり、合唱や合奏等を披露しました。本校の子ども達は、あたたかく優しい声を響かせながら、「大切なもの」と「ありがとう」を歌いあげ、練習の成果を発揮できました。他校の演奏は、ダンスや手話を入れた歌唱、リコーダー合奏やリズム奏（ボディパーカッション）等、バラエティに富み、子ども達は楽しそうに鑑賞していました。

ご家庭での励ましや、会場に足をお運びくださった皆様、ありがとうございました。



授業交流（異学年への参観授業）

自分の学び、自分達の今後の授業に生かすために、児童同士が異学年の学びを参観し、よいところを手紙に書きました。（1階廊下に掲示中）

今後も、子ども達が自律した学び手となるために、教職員も主体的に学び合い、研究を進めていきます。



7月9日・10日 緑の生活体験学習

4～6年生は小松市の「大杉みどりの里」で1泊2日の宿泊体験を行いました。

天候にも恵まれ、ウォークラリーやイワナつかみ、カレーライスづくり、キャンプファイヤー等、様々な活動ができました。子ども達は、スローガンの「思いやりを言葉に・行動に～思っているだけじゃ伝わらない！がむしゃらに！自分から！～」を意識しながら、日頃できない活動を存分に楽しんでいました。また、「礼儀正しく」「友達と助け合う」「自分で考えてより良い行動をとる」等、素敵な姿を見せてくれました。

仲間と過ごしたこの経験は、最高の思い出になったと思います。



7月13日(火) 1年生交通安全教室

勅使駐在所・大聖寺署の署員の方、学校運営協議会委員の田中さんのご協力のもと、交通安全教室を行いました。まず、警察の方から道路の横断の仕方等についてのお話を聞きました。その後、学校周辺をグループで歩き、周囲を確認しながら道路を横断する学習をしました。

道路交通法改正により、罰則やルールが強化されています。長い夏休み、子どもたちの命を守るため、また、保護者の皆様自身が事故に巻き込まれないためにも、ご家庭で歩き方や自転車の乗り方、交通ルールについて話し合ってみてください。



自分の命も
みんなの命も
大切に

- ・交通事故
- ・水難事故
- ・不審者
- ・ネットトラブル
- ・火遊び
- ・クマ
- ・災害 …

楽しい夏休みにも、危険はひそんでいます。
学校でも指導しましたが、**自分の命は自分で守れるように**、
ご家庭でも話し合ってみてください。

また、お子さんの様子が心配な時、遠慮なく学校にご相談ください。子ども達には、「悩んだ時、つらい時は家族や先生、周りの人に話していいんだよ。」とお声かけください。
※クロームブックでチャット相談『ブリッジ』にも相談できます。